

2023年度

《記入方法》

A,B,C,Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。

A:たいへんよい

B:よい

C:一部検討を要する

D:改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

| 項目 | 内容 | 評価 | | | | 意見・改善策 |
|----------|--|----|---|---|---|--|
| | | A | B | C | D | |
| 保育目標について | (1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏えた重点目標を設定しているか。 | | ○ | | | 全職で目標を意識 がけ、それに向けての 計画を作成する ようにする。 |
| | (2)目標は、各施設や地域の特色をいかしているか。 | | ○ | | | |
| | (3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。 | | ○ | | | |
| | (4)目標は、前年度の反省を生かしているか。 | ○ | | | | |
| | (5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。 | ○ | | | | |
| 保育について | (1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。 | ○ | | | | |
| | (2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。 | ○ | | | | |
| | (3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。 | ○ | | | | |
| | (4)素材・用具を適切に活用しているか。 | ○ | | | | |
| | (5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。 | ○ | | | | |
| 日時程 | (1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。 | ○ | | | | |
| 行事について | (1)行事の種類や実施回数は適切か。 | | ○ | | | 行事のねらいや 実施時間など工夫し 無理なく行事に参 加できるように計画を たてる。 |
| | (2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。 | ○ | | | | |
| | (3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。 | | ○ | | | |
| | (4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。 | | ○ | | | |
| | (5)保護者の願いや意見を取り入れているか。 | | ○ | | | |

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

| 項目 | 内容 | 評価 | | | | 意見・改善策 | |
|--------|---|----|---|---|---|-----------------------------------|--------------------------------------|
| | | A | B | C | D | | |
| 経営・組織 | (1)能率的、効率的な運営組織になっているか。 | | ○ | | | | |
| | (2)職務内容が明確で協働できる体制内容になっているか。 | | ○ | | | | |
| | (3)職員の配置は適材・適所か | | ○ | | | | |
| | (4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。 | | ○ | | | | |
| | (5)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 | | | | | 各種会議にも特定の職員だけでなく多くの職員が参加できるようにする。 | |
| | (6)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。 | | ○ | | | | |
| | (7)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。 | | ○ | | | | |
| | (8)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。 | ○ | | | | | 職員間で意見を交換しあいほがら于いかにできるようにする。 |
| | (9)年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即して設定しているか。 | ○ | | | | | |
| | (10)同年齢及び異年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。 | ○ | | | | | |
| | (11)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。 | ○ | | | | | 家庭とは常に連絡をとりあひ合い乳児の安全や健康とを確保できるようにする。 |
| | (12)年齢別・クラス経営に生かせるような具体的保健対策を講じているか。 | ○ | | | | | |
| | (13)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。 | ○ | | | | | |
| | (14)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。 | ○ | | | | | |
| | (15)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係関連等と連携を図っているか。 | ○ | | | | | |
| 研究・研修 | (1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。 | ○ | | | | 研修には自ら積極的に参加し、保育に生かせるようにする。 | |
| | (2)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映しているか。 | ○ | | | | | |
| | (3)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。 | ○ | | | | | |
| | (4)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。 | ○ | | | | | |
| | (5)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。 | ○ | | | | | |
| 情報について | (1)乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。 | | | | | 個人情報と保管する棚と準備した方がよい。 | |
| | (2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。 | ○ | | | | | |
| | (3)各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか。 | ○ | | | | | |
| 施設・設備 | (1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。 | | | | | 不審者に対する研修に参加し、対応方法についてもっと知る。 | |
| | (2)不審者に対する周到な配慮を行っているか。 | ○ | | | | | |
| | (3)掲示板・掲示場所などを適切かつ効果的に活用しているか。 | ○ | | | | | |

| 項目 | 内容 | 評価 | | | | 意見・改善策 |
|------------|--|----|---|---|---|--|
| | | A | B | C | D | |
| 開かれた保育所づくり | (1)他施設等の年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。 | | ○ | | | 姉妹園との交流の機会を増やし、異年齢の交流が出来るように計画する。 |
| | (2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。 | | ○ | | | |
| | (3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め援助について共通理解を図っているか。 | ○ | | | | |
| | (4)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。 | | ○ | | | |
| | (5)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。 | | ○ | | | |
| | (6)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。 | | ○ | | | |
| | (7)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。 | | | ○ | | 地域の家庭が気軽に遊びに来れるような機会を作り、園見学の活劇も積極的に行う。 |
| | (8)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。 | | ○ | | | |
| | (9)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。 | | ○ | | | |
| | (10)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。 | ○ | | | | 在園している子どもも子育て |
| | (11)保育所だより・クラス通信、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。 | ○ | | | | 相談が出来るような面談の機会を多くとるようにする。 |
| | (12)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。 | ○ | | | | |
| | (13)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。 | ○ | | | | |